



保育コンシェルジュ便り

戸田市保育幼稚園室発行第9号 2020. 10月

戸田市では、保育サービスの一環として「保育コンシェルジュ」が子育てに関する様々な悩みや困りごと等に対し、保育士の専門性を活かした相談や保育情報の発信を行っております。

また、保育の現場で働く方々からの相談等もお受けしております。直接電話や来庁による相談を行っておりますので、ご活用ください。なお、ご不明な点等ありましたら市役所保育幼稚園室まで、お気軽にお問い合わせください。（直通電話 048-443-5611）

令和3年度保育施設等新規入所申し込みについて

○書類配布期間

10月30日（金曜日）から



- ・令和3年度「保育施設等入所の手びき」の配布
（「利用申込書、教育・保育給付認定申請書」等の申込書類の配布）
 - ・配布場所：市役所保育幼稚園室・戸田公園駅前出張所
実笹支所・各保育園
- ※申し込み書類は市ホームページからもダウンロードできます。

○4月1次窓口受付期間

11月26日（木曜日）から
12月6日（日曜日）まで
※但し11月28日・29日
12月5日を除く。

○4月1次郵送受付期間

11月から12月4日必着。
※消印有効ではありません。

- ・受付場所：市役所5階 大会議室B・C
 - ・受付時間：【平日】午前9時から午後4時30分
（水曜日は保育幼稚園室窓口にて、午後4時30分から午後6時30分まで延長し受付しています。）
※土・日は除く。但し、令和2年12月6日（日）は申込受付を実施（受付時間：午前9時から午後4時30分）
 - ・郵送での受付も行います。84円切手を貼った返信用封筒同封の上、送付ください。なお、受付後控えと不備書類通知を送付します。
- ※不備修正期限：12月11日（金）
※郵送による修正・追加はできません。来庁のみ可能となります。



○通知

令和3年2月上旬
発送予定



- ・申請者全員に「内定通知書」又は「保育施設等利用保留通知書」が届きます。
- ※入所決定までの期間中に、住所・連絡先・就労状況・希望施設の変更等が生じた場合は、速やかに変更届を提出してください。

☆2次の受付期間については、「令和3年度 保育施設等入所の手びき」をご覧ください。

☆1次受付で「保育施設等利用保留通知書」が届いた場合、2次の受付期間で希望園の追加をすることが可能です。 受付場所：戸田市役所保育幼稚園室



【保育施設入所説明会】

例年実施してまいりました説明会については、今年度は新型コロナ感染拡大防止のため中止致します。

なお、市のホームページにて説明動画（一部11月以降）を配信しておりますのでご覧ください。

※各保育施設の紹介についても同時にご覧いただけます。

また、入所等に関するご相談は保育コンシェルジュが随時お受けいたしますので、ご活用ください。



※入所案内や空き状況・各保育施設情報は、市ホームページでもご覧いただけますのでご利用ください。



戸田市の保育施設利用申し込みをするにあたり、皆さまからたくさんの質問をいただいております。その中でも多くいただいた質問や疑問にお答えしたいと思います。

育児休暇後復帰準備として、
何をしたらいいのかしら？

生活リズムができていません。
どう整えたらいいですか？

A 1

＜子どもに負担をかけないために＞

まずは、復帰後の見通しをつけることが大切です。子どもに負担をかけないためにも今から様々な対策を検討しておきましょう。保育施設等に預けた際に、子どもが保護者の不在に戸惑うことがないように、日頃から地域のイベントや子育て広場等に参加し、他人に慣れさせておくことも大切です。

また、体調不良等の緊急時の対処法も検討しておくことも必要です。夫にも家事に慣れておいてもらい、親や周囲の協力体制を整えておきましょう。

一人で何でもしようとする心身共に辛くなってしまいかも知れません。頼ることは悪いことではありません。肩の力を抜いて子育てを楽しみましょう。

A

＜スムーズな園生活への移行のために＞

生活リズムを整える基本は、早寝早起きです。具体的には… 例) 8時30分頃登園の場合

- ① 朝は遅くても7時までには起こし、カーテンを開け太陽光を入れましょう。
- ② 昼間は積極的に体を動かし、できるだけ夜は8時までに寝かし付けを行いましょ。毎日同じ流れで生活することで、子どもは安心して眠りに付くことができます。生後6か月以降は夜子どもが泣いたりしても、しばらく傍について、おでこのあたりを優しくなでるなどして見守りましょう。
- ③ 離乳食が3回になる生後9か月頃からは夜の断乳もぼちぼち考えると良いでしょう。

※母親の負担が大きいご家庭も多いため、父親が寝かし付けを行うことを検討しても良いですね。



A 2

＜スムーズに働きだすために＞

これまでとは違い、育児と家事との両立で時間が足りなくなることは目に見えています。一日・一週間・一ヶ月単位で計画を立てておくことをお勧めします。

職場や業務内容の最新情報も事前に集めておくことで良いでしょう。いよいよ入園が決まったら、生活動線を組み立て、勤務開始時同様の生活を実際に行ってみることで不都合な点等が見えてくるかもしれません。

準備万端に整ったと思っても、実際に仕事再開となるとどうしても日々苦しく感じることもあり、マイナス思考になりがちです。その場合、目先のことだけにとらわれず、1年後、5年後や10年後等の将来の目標を立てることで、期待が生まれます。

ママが前向きに頑張る姿はきっと子どもに伝わるはず！働くことの大切さがわかる子どもへと成長することでしょう。100パーセントを目指

そうとせず、肩の力を抜いて子育てや仕事に取り組んで頂きたいと思います。



入所後の「慣らし保育」って必要なの？

A

＜新生活のスタートを切るために＞

親子で徐々に園生活に慣れ、スムーズに新生活に移行できるよう10日前後の期間をかけ行きます。特に初めて保育園に通わせる場合は、親も緊張しがち。子どもと共に保護者の方も焦らずゆっくり進めて欲しいものです。また、子どもが親と離れる時に泣いてしまう場合もあります。特に0歳児より1歳児の方が親と離れることに抵抗があるようです。しかし、子どもにとっては、“子ども同士”というのは非常に魅力的で時間が経っても次第に気持ちを切り替えていけるので心配しすぎなくても大丈夫です。朝送った際は「行ってきま〜す！」お迎えの時は「ただいま！楽しかった？」まずは、お子さんに声をかけましょう。